

# INTERNSHIP at 安藤ハザマ 2017



安藤ハザマ  
HAZAMA ANDO CORPORATION

未来を創造する、  
主人公になる。

～歴史を背に、君の想いをかたちに～

## 「INTERN SHIP at 安藤ハザマ2017」へようこそ！

ここには、2017年夏季インターンシップとして、安藤ハザマが全国から様々なプロジェクトメニューを取り揃えて紹介しています。

どれも、最新の技術を駆使して工事を行っている、日本を代表するプロジェクト達です。

夏休み等を利用して、皆さんが興味を持たれたメニューをオーダーして頂いて、これらのプロジェクトを、皆さんのフレッシュな感性で是非味わって下さい。

きっとの皆さんの明るい未来につながる、素晴らしい夏の体験が待っています。

☆次ページ以降にインターンシップ対象現場および参加可能時期の一覧があります。  
さらに、各現場の概要や現場所長からのメッセージ等も参考にしてください。

☆応募者数は、各大学 1学科につき1名とさせていただきますので、  
貴校インターンシップ御担当者にご確認ください。  
その上で、応募される方、御本人が、「安藤ハザマインターンシップ希望」と、以下のアドレス  
にメールしてください。その際、「大学名」「氏名」もお願いいたします。**【期限6月28日(水)】**

その後、弊社人事部より申し込み書をメールいたしますので、希望職場等を御記入ください。  
7月中旬頃、学生御本人に通知させていただきます。

☆応募者多数の際は、インターンシップに御参加頂けない場合がありますので  
予めご了承ください。

応募先メールアドレス: [arai.shuichi@ad-hzm.co.jp](mailto:arai.shuichi@ad-hzm.co.jp)

問い合わせ連絡先: 安藤ハザマ人事部 新居 (あらい) 03-6234-3604

# インターンシップ対象現場一覧(1/2)

場 所	工事名	参加可能時期
北海道	北海道横断自動車道 天狗山トンネル工事	8月(1週間)
宮城県	姥ヶ懐トンネル工事	時期不問
岩手県	国道283号釜石西地区道路改良工事	時期不問
岩手県	二級河川大槌川 水門土木工事	時期不問
神奈川県	高速横浜環状北西線シールドトンネル建設工事	時期不問
神奈川県	宮崎配水塔更新工事	時期不問
神奈川県	末吉配水池更新工事	時期不問
神奈川県	黒川配水池耐震補強及び築造工事	時期不問
東京都、千葉県	北総線高架橋他耐震補強工事	時期不問
石川県	手取川流域 白山頭首工建設工事	8月、9月

# インターンシップ対象現場一覧(2/2)

場 所	工事名	参加可能時期
岐阜県	丸山発電所水路補強工事	時期不問
三重県	山村浄水場耐震化工事	8月中旬～9月
大阪府	大隅～十八条幹線下水管渠築造工事(その10)	時期不問
愛媛県	新来島どつく大西工場改修工事	7月18日～9月5日
鳥取県	鳥取自動車道 智頭用瀬トンネル南工事	時期不問
長崎県	九州新幹線(西九州)、平間トンネル他工事	時期不問
福岡県	西日本鉄道天神大牟田線工事3工区	時期不問
茨城県	技術研究所	時期不問

# 工事名：北海道横断自動車道 天狗山トンネル工事

## 【工事の目的、背景】

北海道の開拓当初から重要な交通の要所であった小樽にて、地域の観光および産業振興を目指して延伸が進められている余市～小樽間の高速道路建設工事のうち、最長のトンネルである天狗山トンネル工事を建設しています。

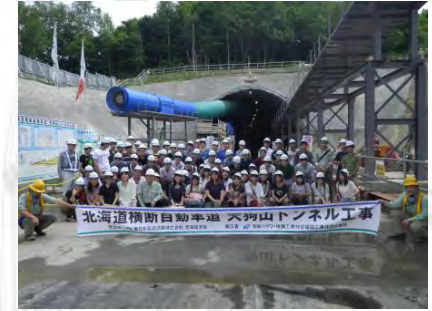
## 【工事概要】

主要工種：トンネル延長L=2,978m NATM工法による機械掘削  
工期：2012.10.19～2017.10.22  
発注者：NEXCO東日本高速道路 工事場所：北海道小樽市

## 【完成予想図】



## 【現場写真・図面】



## 【現場所長から一言】

当工事では毎年インターンシップ受け入れを行っています。トンネルは昨年秋に無事貫通しました。現在は覆工工事を行っており、施工管理業務の実習を通じて土木工事への理解を深めていただければと思っています。



# 工事名：(仮)姥ヶ懐トンネル工事

## 【工事の目的、背景】

東北道と仙台東部道路及び仙台空港を結ぶ宮城県の東西の重要な交通軸である『岩沼蔵王線』の狭あい区間を改良するという事業の1つで、その最大構造物として建設するのが『姥ヶ懐トンネル』です。又、上水道の通り道にもなり、仙南・仙塩広域水道事業所が管理する水道管を通すための管径1000mmのさや管をトンネル全線に渡り、トンネル下部に敷設します。

## 【工事概要】

主要工種：トンネル(延長1,285 m、NATM工法、機械掘削)

工期：平成27年12月2日 ～ 平成30年3月30日

発注者：宮城県 工事場所：宮城県岩沼市志賀～柴田郡村田町

## 【完成予想図】



## 【現場写真・図面】



## 【現場所長から一言】

普段、何気なく通っているトンネルはどうやって掘るのか？どんな構造になっているのか？地元待望の公共事業を請負う『責任の重さ』と『やりがい』を、そして『ものづくり』の素晴らしさを少しでも感じていただければと思います。

現場HPを公開中です。続きはwebで！ <http://ubagafutokoro-t.com>

姥ヶ懐トンネル作業所 所長 西川 篤哉

# 工事名：国道283号釜石西地区道路改良工事

## 【工事の目的、背景】

当工事は、東日本大震災からの早期復興プロジェクトの1つである復興支援道路(釜石花巻道路)工事の1区間です。復興支援道路は、災害時の救助・救援活動を支援する道路や産業活動を活性化させる道路として期待されています。

## 【工事概要】

主要工種：土工事:11万m<sup>3</sup>、補強土壁:5,500m<sup>2</sup>、橋梁下部工:6基

工期：2016年10月1日～2018年7月31日

発注者：国土交通省 東北地方整備局 工事場所：岩手県釜石市

## 【完成予想図】



## 【現場写真・図面】



## 【現場所長から一言】

日本のすべての産業を支えているのは、交通や物流です。交通や物流の主要基盤は道路です。皆さんが日頃何気なく通行している道路がどのように造られるのか、ご存知でしょうか？また、東日本大震災から6年が経過しましたが、被災地の状況はどのようになっているのか？社会に旅立つ前にその疑問やもやもやとした気持ちを、当現場で解決してみてください。

# 工事名：二級河川大槌川筋大槌の1地区ほか河川災害復旧(23災617号及び622号)水門土木工事

## 【工事の目的、背景】

平成23年3月11日に発生した東日本大震災とそれに伴う大津波により、大槌町においても多くの尊い命や財産が奪われた。当工事はその大災害からの復興を進めるための計画「岩手県東日本大震災津波復興計画」をもとに、大槌川河口で水門新設、小槌川水門の再築、津波防潮堤を復旧する工事である。

## 【工事概要】

主要工種：水門本體工 2基 防潮堤 423m

工期：2014.3.6～2020.3.13

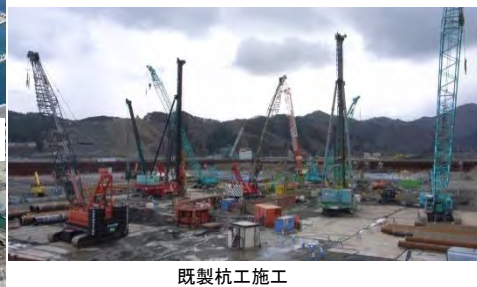
企業者：岩手県

工事場所：岩手県上閉伊郡大槌町

## 【完成予想図】



## 【現場写真・図面】



## 【現場所長から一言】

大槌町の復興を目指し、町の安全な暮らしの基盤となる防災施設を早急に築くために、発注者・職員一丸となり、工事を進めています。工事を進めるにあたり、様々な課題がありますが、大槌町復興のスローガンのもと頑張っています。復興支援に携わってみませんか！



## 【工事の目的、背景】

北西線は東名高速道路と第三京浜道路を結ぶ、約7.1kmの自動車専用道路です。北西線が完成すると、横浜市北西部と横浜都心部・湾岸エリアとの連携強化等が図られます。北西線のうちの約3.9kmのトンネルをシールド工法にて築造します。

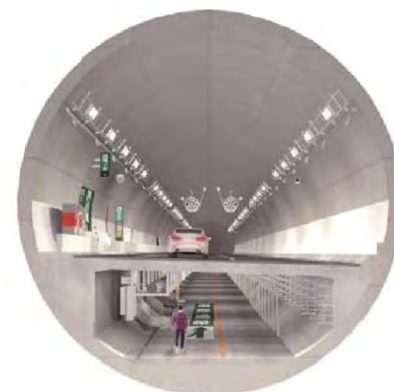
## 【工事概要】

主要工種：泥水式シールドL=3,890m,トンネル内径12.4m,床版工

工期：2015.5.29～2019.3.18

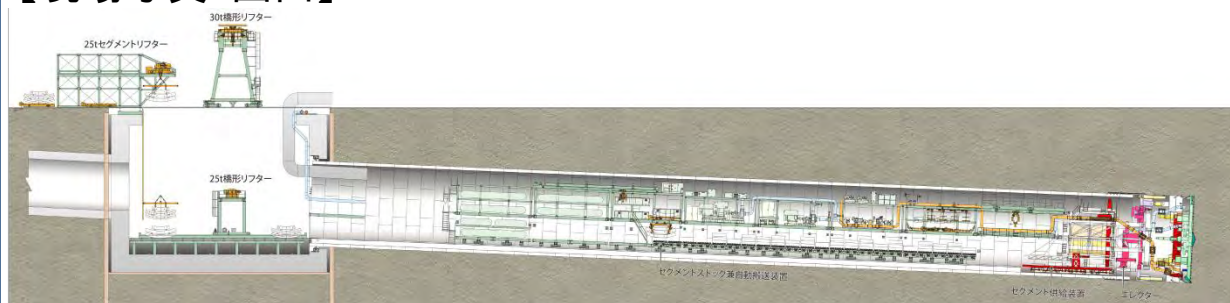
発注者：横浜市道路局 工事場所：横浜市緑区～都筑区

## 【完成予想図】



トンネル断面図

## 【現場写真・図面】



## 【現場所長から一言】

当現場は、シールド機外径12.64m、トンネル延長3,890mの大断面、長距離のシールド現場です。また、約16ヶ月でトンネルを貫通させる高速施工です。今年4月より、シールド掘進が始まります。シールド工事の現場では、土木だけでなく、機械や電気のこと学ぶ事が出来ます。皆さんもインターシップに参加して、シールド現場を体験してみませんか？

# 工事名：宮崎配水塔更新工事

## 【工事の目的、背景】

これまで宮崎配水塔はPCタンク1基で運用してきました。そのPCタンクの老朽化に伴い、既存のPCタンクを取り壊し、地震に強い2基のステンスタックに造り替える工事が本工事です。仮設のSUSタンク(1号池)への運用切り替え完了後、既存PCタンクを壊します。その後2号池(SUSタンク)を築造し更に1号池を曳家工法により移動し最終的には2つのタンクでの運用となります。本工事は、水道施設では日本で初の曳家工法の採用となります。

## 【工事概要】

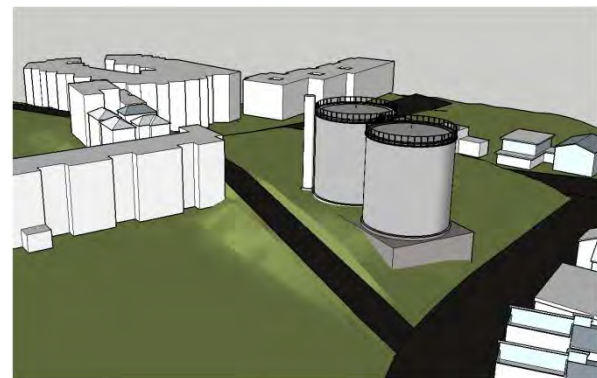
主要工種：本体築造工(1号池、2号池)、曳家工、構造物撤去工、基礎杭打ち工 他

工期：2014. 10. 20～2019. 3. 29

発注者：川崎市上下水道局

工事場所：宮崎配水塔(神奈川県川崎市宮前区鷺沼4丁目11番地6)

## 【完成予想図】



【屋根搭載状況2015.12.5】



【PCタンク解体状況2017.1.10】



【宮崎作業所 所長 鶴見】



【作業所メンバー】



## 【現場所長から一言】

本工事は、稼働中の水の供給を止めることなくタンクの築造を行います。閑静な住宅街の中での工事となるため、既設構造物の解体においては無振動の切断工法にて施工するなど近隣への配慮も行っています。工事を進めていく中で状況に応じて、さまざまな問題を解決しながら進んでいくため、現場ならではの仕事の有意義さを実感していただけたと思います。現場職員や協力会社職長の年齢層も若く、現場は小高い公園に位置するため、天気の良い日には風通しがよく、また明るく活気ある現場雰囲気の中で仕事の楽しさと気持ちよさを感じていただけたと思います。一緒に働ける事を楽しみにしています。

# 工事名：末吉配水池更新工事

## 【工事の目的、背景】

築造から50年以上経過し、老朽化の進行や大規模地震に対する耐震性能が確保されていない配水池を撤去して作り直す工事を設計も含めて行っています。この工事では、構造物以外にも地震を感知して作動する弁など、設備も新しいものにしていきます。

## 【工事概要】

主要工種：構造物築造工、配管工、電気・機械設備工、構造物撤去工 他

工期：2014年9月5日～2019年3月15日

発注者：川崎市上下水道局 工事場所：神奈川県横浜市鶴見区

## 【完成予想図】



## 【現場写真・図面】



構造物撤去工



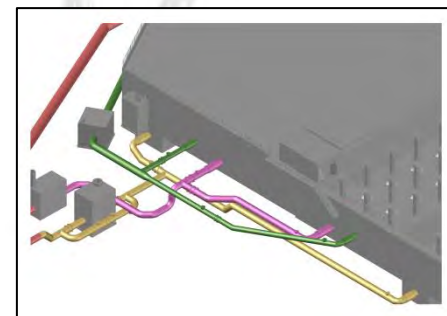
構造物工



配管工



新設1号池内



3D-CADによる設計検討の一例

## 【現場所長から一言】

市民の方への水の供給に支障が出ないように2つある池のうち、既設または新設の1池を稼働させながら、細心の注意を払って施工しています。また、住宅街に位置するため、学校や幼稚園、近隣の方にも出来るだけご迷惑を掛けないう、都市土木ならではの工法採用して施工を行っています。

# 工事名：黒川配水池耐震補強及び築造工事

## 【工事の目的、背景】

黒川配水池は昭和52年に完成した水道施設です。この施設の耐震補強工事を行うとともに、敷地内に新たに容量約4,000m<sup>3</sup>の配水池を築造する工事です。本工事によって、災害に強い配水池に生まれ変わります。

## 【工事概要】

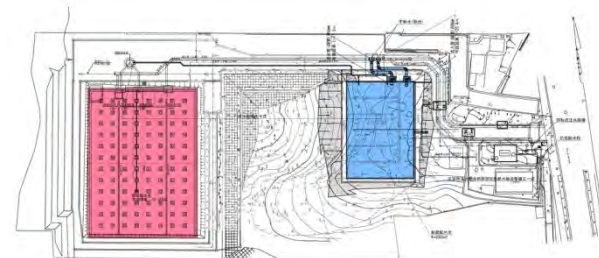
主要工種：配水池築造工：1式、配水池耐震補強工：1式

工期：2016年1月21日～2018年3月30日

発注者：川崎市上下水道局 工事場所：川崎市麻生区黒川

## 【完成予想図】

新設配水池築造工  
36.5m × 25.5m × 7.0m



既設配水池耐震補強工

柱：RC増打ち36本

壁：せん断補強鉄筋挿入3,072本

## 【現場写真】



新設配水池(施工中)



既設配水池(地下)

## 【現場所長から一言】

川崎市最西端に位置する緑豊かな地域に当作業所があります。現在は新設配水池の構築を行っており、高品質の構造物を後世に残すために職員、作業員が一丸となって工事を進めています。

ものづくりの楽しさとインフラ整備を担うやりがいを感じて下さい。

# 工事名：北総線高架橋他耐震補強工事

## 【工事の目的、背景】

成田空港～羽田空港を結ぶ重要鉄道路線の一部区間(京成高砂～成田空港間)である北総線高架橋の耐震補強工事。

地震によるせん断破壊を防ぐための高架橋柱耐震補強と高架橋をつなぐ桁部分の落下を防止するための落橋防止装置の取付けを行う。

## 【完成予想図】



## 【工事概要】

主要工種：高架橋柱耐震補強工、落橋防止工

工期：平成27年10月～平成30年3月 発注者：北総鉄道(株)

工事場所：東京都葛飾区、千葉県松戸市、鎌ヶ谷市

## 【現場写真・図面】



## 【現場所長から一言】

耐震補強工事は一般的に鋼板を巻く方法であるが、当現場では安藤ハザマの特許工法である「吹付けモルタルによる補強工法(せん断補強鉄筋を巻立てモルタルで被覆する方法)」を採用しています。工事期間中に約320柱の耐震補強を行います。工事区間には駅や住宅街、畑の中と作業環境が様々あり、若い職員とベテラン職員が日々工事の進め方を考え、意見を出し合いながら工事を行っています。

## 【工事の目的、背景】

白山(しらやま)頭首工は、昭和12年に建設された固定堰で、農業用水と発電用水を取水する複合堰です。完成後80年経過しており、施設に老朽化が見られるため、国営土地改良事業により補修・補強を実施しています。工事は、急流で名高い一級河川「手取川」を非出水期(10/16～6/14)に半川締切し、約5年間かけて行います。

## 【工事概要】

主要工種: 既設頭首工(固定堰、取水口、土砂吐、魚道)の補修、補強

工期: 平成26年9月1日～平成31年7月31日

発注者: 農林水産省 北陸農政局 工事場所: 石川県能美市、白山市

## 【完成予想図】



完成イメージ

## 【現場写真・図面】



着工前



1期完了



2期完了



3期施工中(半川締切り)

## 【現場所長から一言】

白山頭首工で取水され、用水がもたらされる受益地域は5市1町の7,402ha(東京ドーム約1,600個分)に跨り、多くの農地を潤しています。取水された用水は発電にも利用される他、消雪や防火など地域用水としても利用されています。また、固定堰を越流する白滝のような美しい景観は地域住民からも親しまれています。

美しい景観を保全し、完成後に地域の皆様に愛され喜ばれるよう、現場関係者一丸となって鋭意施工しています。

## 【工事の目的、背景】

本工事は、既設丸山ダム(昭和31年完成)を新に新丸山ダムとして改造(ダム天端20.2m嵩上げ)することに伴い、既設発電設備に作用する水圧が上昇するためこれに対して必要な設備の補強又は取替・新設を行うものです。

## 【工事概要】

主要工種：立坑工事、グラウト工、道路土工、用排水工、構築工他

工期：2016年6月9日～2020年7月31日

発注者：関西電力株式会社 工事場所：岐阜県加茂郡八百津町

## 【完成予想図】

水槽部完成予想



## 【現場写真・図面】



発電所取水口



取水口構築状況



立坑工事状況



## 【現場所長から一言】

本工事は約60年前に当社(旧間組)の先輩方が造られたダム発電所設備をリフレッシュしています。60年の年月を経ても当時の技術・伝統を肌で感じ、もの造りの楽しさや自分で造ったものが後世へ受け継がれることに土木現場としての誇りを感じることができる仕事です。当現場は名古屋からも近く、自然環境の良い中では是非大規模土工事を体験してみてください。

# 工事名：山村浄水場耐震化工事

## 【工事の目的、背景】

本工事は、山村浄水場の施設能力である400,000m<sup>3</sup>/日最大のうち、200,000m<sup>3</sup>/日相当の浄水場施設を新設する工事です。新設施設に隣接する既存浄水場施設(200,000m<sup>3</sup>/日相当施設)を予備池とする計画です。

## 【工事概要】

主要工種：躯体構築工一式、場内配管工一式

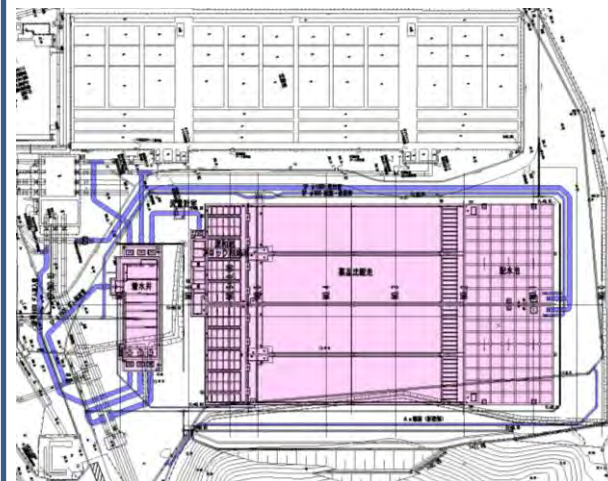
工期：2016.11.09～2017.12.17

発注者：三重県企業庁 北勢水道事務所

工事場所：三重県四日市市山村町1119-1

## 【完成予想図】

■：新設躯体、■：新設配管



## 【現場写真・図面】



現場全景(2017/3/24現在)



新設配管布設状況



地山掘削状況

## 【現場所長から一言】

当現場は、浄水場内という閉鎖された敷地の中で隣接する既存施設の運営を妨げないように施工しており、独特の緊張感の中で工事しています。土工事および鉄筋・型枠・コンクリートといった土木工事の基本が詰まった現場です。ものづくりの楽しさとインフラ整備を担うやりがいを感じてください。



## 【工事の目的、背景】

大阪市北部に位置する当地区の排水は、既存水路に依存していましたが、宅地化が急激に進行し、これに対処する為、管渠・抽水所の整備がなされてきました。しかしながら、一部の地域では、なお浸水の発生が見られるため、抜本的な浸水対策として「淀の大放水路」と称し、大型下水幹線の建設が行われています。本工事はその内、菅原交差点から十八条処理場までの4kmにわたる下水管渠の新設を行うものです。

## 【工事概要】

主要工種：管渠工(泥水式シールド工法、φ 5,250mm)、発進基地整備工、仮設工  
工期：平成27年3月25日～平成31年3月30日

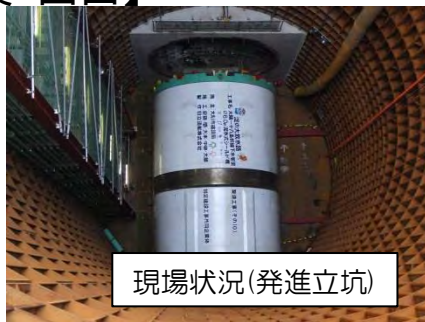
発注者：大阪市建設局

工事場所：大阪府大阪市淀川区十八条1丁目8～東淀川区菅原6丁目1

## 【シールドマシン】



## 【現場写真・図面】



現場状況(発進立坑)



現場状況(発進基地)



シールド路線全体図

## 【現場所長から一言】

新大阪駅に近い都市部にて、浸水対策として泥水式シールド工法にて下水道トンネルをつくる工事です。新技術を採用して大口徑、長距離トンネルを掘進していきます。現場は若手職員が多く、明るく活気ある雰囲気の中、皆さんの現場実体験をサポートします。



## 【工事の目的、背景】

80tおよび150tジブクレーンを300tジブクレーンに交換するために、現在のジブクレーン基礎を撤去、再構築する工事。工事期間中も造船作業は続くので、建造作業に支障がないよう、調整を図りながら工事を進める必要がある。

## 【工事概要】

主要工種：施工延長431.8m 鋼管杭工・掘削・構築工

工期：2016年8月1日～2018年9月30日

発注者：(株)カナックス

工事場所：愛媛県今治市大西町

## 【完成予想図】



## 【現場写真・図面】



## 【現場所長から一言】

当工事は民間の工場敷地内で工事を進めております。

インターンシップで、まず見ることがない大型重機での鋼管杭打設状況や掘削、コンクリート工事において現場管理を体験し、ゼネコン社員の楽しさとやりがいを感じてください。



## 【工事の目的、背景】

現在暫定2車線で供用されている鳥取自動車道の交通渋滞抑制のため、智頭IC付近の智頭用瀬トンネル区間に付加車線を設置する工事であり、当該トンネルの南工区(L=785m)を含む工事延長810mの新設工事である。

## 【工事概要】

主要工種：NATM工法（発破掘削 L=785m）

工期：平成27年7月8日～平成29年12月28日

発注者：国土交通省 中国地方整備局 工事場所：鳥取県八頭郡智頭町

## 【トンネル坑口全景】



## 【現場写真】



## 【現場所長から一言】

トンネルが造られていく過程を見ることができる貴重なチャンスです。最先端の技術を駆使し、自然を相手に構造物を造っていく土木工事の醍醐味をぜひ現場で感じてください。



## 【工事の目的、背景】

本工事は「九州新幹線 西九州ルート」のうち、平間トンネル工事のほか、橋りょう工事等を行うものです。

「新幹線で長崎県の未来を大きく変える（街を活気付けて、みんなを元気にする）」をモットーに、2022年度の開業に向け、厳しい工期の中でも関係者全員が一丸となって、日夜業務に取り組んでいます。

## 【工事概要】

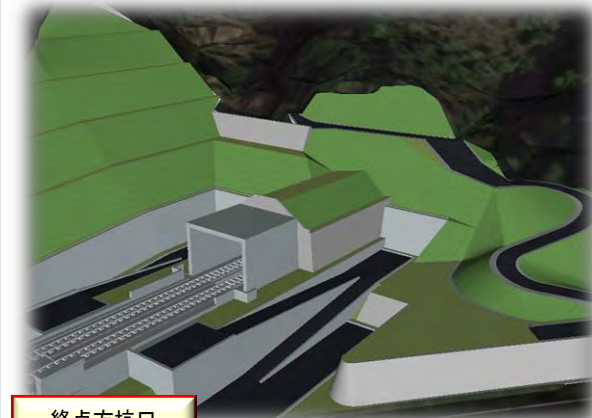
主要工種：トンネル工事（延長975m）、橋りょう工事（3スパン）

工期：平成27年2月24日～平成30年12月25日

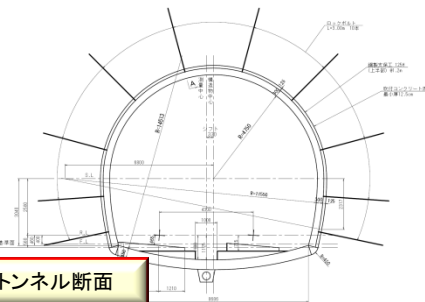
発注者：独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（JRTT）

工事場所：長崎県長崎市地内（平間町～現川町）

## 【完成予想図】



## 【現場写真・図面】



## 【現場所長から一言】

当現場は昨年10月よりトンネル掘削を開始し、今年の9月頃に貫通する予定です。インターシップの時期は、トンネル掘削、インバート、覆工コンクリートと全ての工種を経験できると思います。私も学生時代インターンシップに参加し、建設現場の雰囲気を知ることができました。皆さんもインターンシップを体験することで何かを得て下さい。現場職員全員でサポートします。

## 【工事の目的、背景】

西鉄天神大牟田線の春日原駅から下大利駅の沿線地域は福岡都市圏南部の交通・商業の拠点となっている。しかし、踏切による慢性化した交通渋滞、鉄道による市街地の分断が、良好な市街地形成を妨げている。今回、この踏切による慢性化した交通渋滞を解消するため、福岡県が事業主体である西鉄天神大牟田線(春日原～下大利間)連続立体交差事業計画に基づき春日原～下大利間の鉄道施設約3.3kmを連続的に高架化するものである。当工区(第3工区)は、そのうち白木原駅を挟む延長：L=613.5mを担当し、駅部を含めて全線直上高架工事となる。

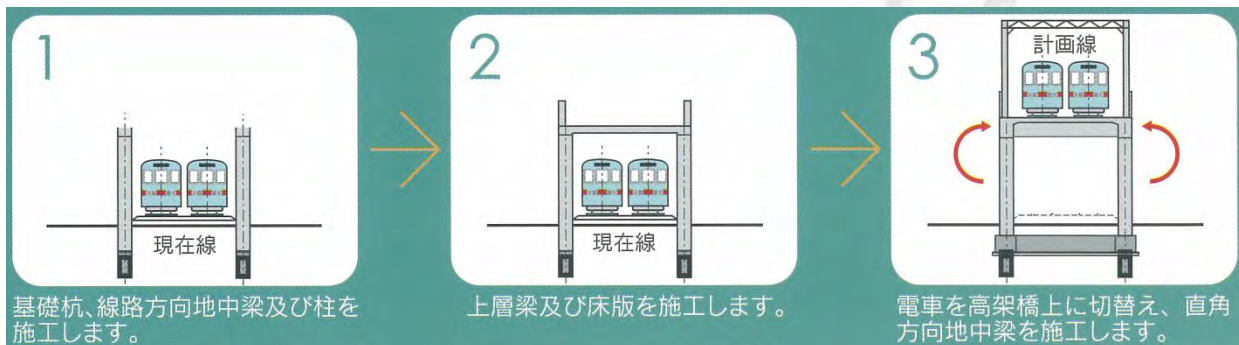
## 【工事概要】

主要工種：場所打ち杭 N=138本、高架構造物 N=20基、白木原駅舎  
工期：2010.10.1～2022.3.31  
企業者：西日本鉄道(株)  
工事場所：福岡県大野城市

## 【完成予想図】



## 【現場写真・図面】



## 【現場所長から一言】

現場の特徴として、営業線を運行させながら直上に高架構造物を構築する直上高架方式の現場である。現在6名の職員で現場運営を行っており、白木原駅部の地中梁構築と、白木原駅南側の場所打ち杭を施工中である。土木構造物の他に白木原駅舎があるため、建築的要素もある興味深い現場である。

## 【概要】

安藤ハザマ技術研究所は、1992年に「研究学園都市」であるつくば市に移転開設されました。本館を含む9つの実験施設と実大規模の施工試験が可能な屋外実験場が整備されており、これらの施設を活用して、国内外のビッグプロジェクトや難工事におけるさまざまな技術的課題の解決に取り組み、そこで得られた新技術、工夫、アイデアを形にしてきました。コンクリートなどの基盤素材、地震に強い構造物、各種自動化技術、汚染土壌の浄化や生物多様性といった環境関連技術、放射性廃棄物処分等の原子力関連技術など、研究開発の対象はきわめて多岐にわたっています。

## 【外観】



所在地：茨城県つくば市

## 【写真】



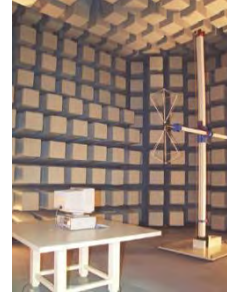
反力壁



大型三軸振動台



人工気候室



音響・電波無響室



電子線マイクロアナライザ  
(EPMA)



屋外実験場(実大トンネル実験)

## 【技術研究所長から一言】

大型振動台や反力壁を用いた構造実験、人工気候室や音響実験室における環境実験、特殊練り混ぜ室でのコンクリート材料試験、EPMA、GC-MS等の最新装置による化学分析などの様々な実験、さらに、地下水解析や放射線解析などの最新の解析技術を体験いただけます。

技術本部長・技術研究所長 弘末文紀



# INTERN SHIP at 安藤ハザマ 2017



安藤ハザマ  
HAZAMA ANDO CORPORATION

体験して見たい現場はありましたか？  
安藤ハザマは、皆さんをお待ちしております。



未来を創造する、  
主人公になる。

～歴史を背に、君の思いをかたちに～